

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	音楽イベントによる商店街集客事業 (音尻～shiojiri sound stage～)
事業主体 (連絡先)	塩尻大門商店街振興組合 (電話：0263-52-4259)
事業区分	(1) ⑥ エ 商業振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,143,976 円 (うち支援金：709,000 円)

事業内容

新しい商店街の魅力を発見し、それらを発信するために「市民(顧客)参加型の音楽イベント」を『音尻 SHIOJIRI SOUND STAGE』と題し、以下の日程で開催した。

- ①音尻 10th 平成 25 年 7 月 13 日 (土) えんぱーく
 - ②音尻 11th 平成 25 年 8 月 3 日 (土) 塩尻駅前広場
 - ③音尻 12th 平成 25 年 9 月 16 日 (月) ウィングロード
 - ④音尻 13th 平成 25 年 10 月 26 日 (土) えんぱーく
- ただの音楽イベントではなく、参加者とのふれあいにも重点を置き、妥協せずに良質な音楽を提供することで、地道にファンを獲得している。



自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

イベントのファンを獲得するため、商店街以外の場所で開催したり、チラシの配布場所を拡大するなどの努力を行った結果、知名度を高め、内外からイベントに対する理解を高めることに成功したと実感している。イベントのブランド力が付くことで、まちのイメージアップに繋がった。

ただ、本年度は3つのイベントが雨による影響を少なからず受けたことにより、目標とする一定の集客はあったものの、集客の「伸び」を実感するに至らなかったのが課題である。

【目標・ねらい】

- にぎわい創出
- 店主と消費者の顔の見える関係づくり
- 商店街への愛着を高めてもらう仕掛け
- 商店街の魅力発見 (音楽とアートのまちづくり)

自己評価 (事業効果) 【B】

今後の取り組み

今後のイベントの継続に当たり、本年はワークショップなどの関連イベントで事業収入の方法を模索したところ成果を感じた。協賛の拡大を視野に入れるほか、主役であるお客様を巻き込みながらイベントの維持・拡大をはかる。また、賛同していただける仲間を増やし、より活気ある街づくりに繋げていきたい。

※1 自己評価欄は「A」90%以上「B」70～89%「C」50～69%「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた。

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある。